

3 安全と安心のまち

(2) 機能的で利用しやすい道路・交通ネットワーク

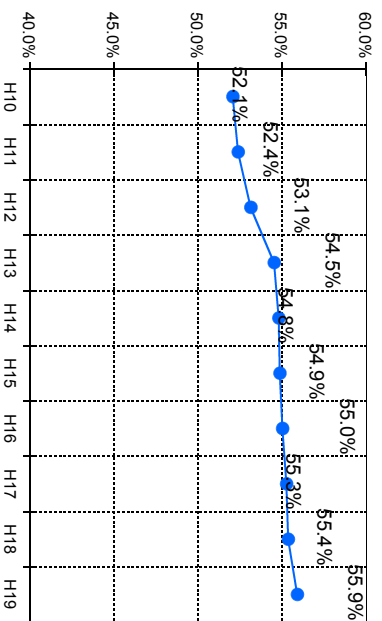
(参考資料)

67 道路の整備延長 (改良率)

10年前	9年前	8年前	7年前	6年前	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	基準値 H19	5年後目標値 (平成24年度)	10年後目標値 (平成29年度)	備考
—	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	55.9%	56.5%	57.0%	
										(H19年度)			

参考) 上記の内訳

(合計)	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
道路の実延長 (m)	703,162	706,598	718,884	719,535	722,044	721,901	723,234	725,185	727,707	733,208
改良延長 (m)	366,139	370,222	382,043	392,343	395,699	396,122	398,033	400,765	402,903	409,887



説明
出典：道路河川課
基準：市道の実延長に占める改良済み延長の割合、各年4月1日現在
目標指標の趣旨：生活基盤整備の目安として、市道の改良率の増加を目指す
目標値の捉え方
5年後の目標：0.5%程度の増加を目指す
10年後の目標：さらに0.5%程度の増加を目指す
(担当：道路河川課)

3 安全と安心のまち

(2) 機能的で利用しやすい道路・交通ネットワーク

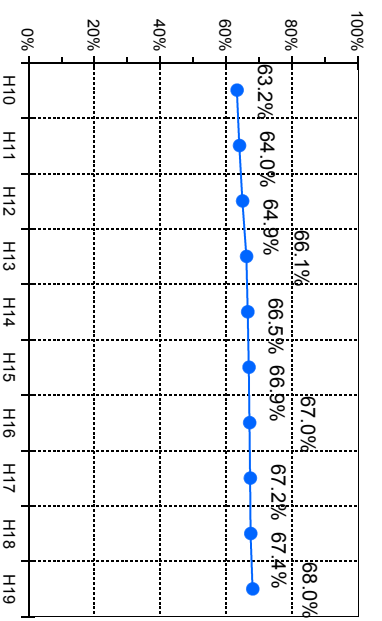
(参考資料)

68 道路の整備延長 (舗装率)

10年前	9年前	8年前	7年前	6年前	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	基準値 H19	5年後目標値 (平成24年度)	10年後目標値 (平成29年度)	備考
—	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	68.0%	69.5%	71.0%	
										(H19年度)			

参考) 上記の内訳

(合計)	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
道路の実延長 (m)	703,162	706,598	718,884	719,535	722,044	721,901	723,234	725,185	727,707	733,208
舗装延長 (m)	444,666	452,019	466,801	475,608	480,032	482,714	484,898	487,649	490,447	498,624



説明
出典：道路河川課
基準：市道の実延長に占める舗装済み延長の割合、各年4月1日現在
目標指標の趣旨：生活基盤整備の目安として、市道の舗装率の増加を目指す
目標値の捉え方
5年後の目標：1.5%の増加を目指す
10年後の目標：さらに1.5%の増加を目指す
(担当：道路河川課)

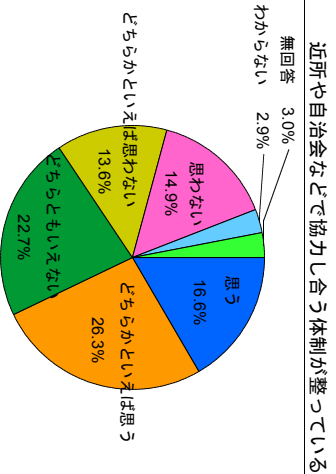
3 安全と安心のまち

(2) 機能的で利用しやすい道路・交通ネットワーク

69 除排雪や清掃活動など、近所や自治会・町内会などで協力しあう体制が整っていると思う市民の割合

10年前	9年前	8年前	7年前	6年前	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	基準値 H19	5年後目標値 (平成24年度)	10年後目標値 (平成29年度)	備考
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42.9%	48.0%	53.0%	市民意識調査 (H19年度)

(参考資料)



説明

出典：市民意識調査
調査時期：H19.10月、H20.7月

集計値：「思う」「どちらかといえば思う」の計

目標指標の趣旨：除排雪などの協力体制の目安として、近所などで協力しあう体制が整っていると思う人の増加を目指す

目標値の捉え方

5年後の目標：5%程度の増加を目指す

10年後の目標：さらに5%の増加を目指す

(担当：道路河川課)

(担当：市民活力推進課)

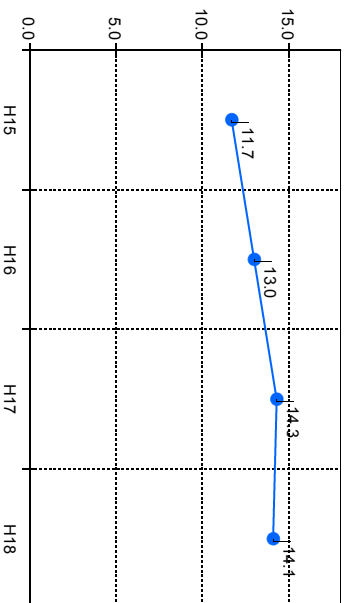
3 安全と安心のまち

(2) 機能的で利用しやすい道路・交通ネットワーク

70 巡回バスの1便平均利用者数

10年前	9年前	8年前	7年前	6年前	5年前	4年前	3年前 H15	2年前 H16	1年前 H17	基準値 H18	5年後目標値 (平成24年度)	10年後目標値 (平成29年度)	備考
-	-	-	-	-	-	-	11.7	13.0	14.3	14.1 (H18年度)	16.0人	18.0人	

(参考資料)



説明

出典：商工港湾課

基準：巡回バス1便あたりの利用者数の年度実績（試験運行を除く）

*H15年6月運行開始

目標指標の趣旨：交通の利便性の目安として、巡回バスの1便平均利用者数の増加を目指す

目標値の捉え方

5年後の目標：1便平均2人程度の増加を目指す

10年後の目標：さらに1便平均2人の増加を目指す

(担当：商工港湾課)